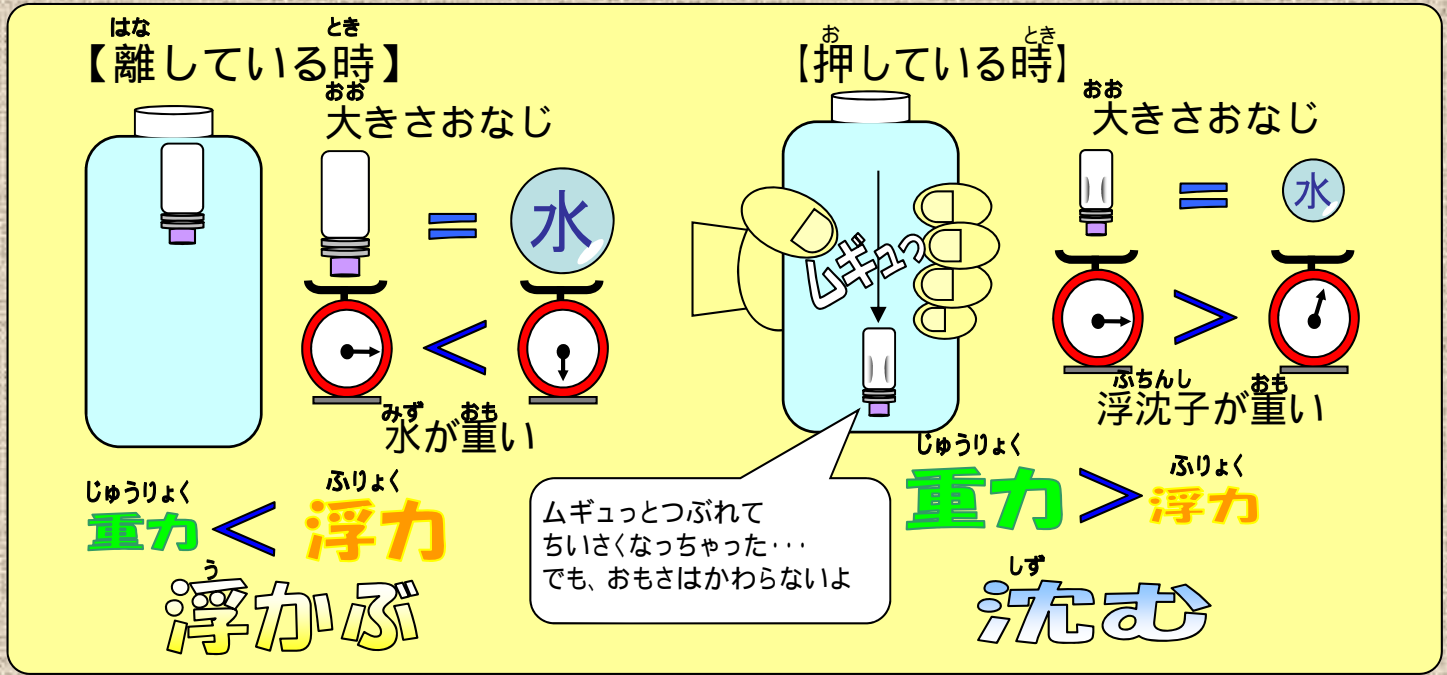


ペットボトルの中を、浮いたり沈んだり・・・ちょっとふしぎなおもちゃは科学の原理を駆使したハイテクおもちゃだった?

なぜなぜ解説 かいせつ



- 浮沈子が動くヒミツは、ある2つの「力」にあるんだ。
- 1) 圧力: ボトルを外からムギュっとにぎると、中の浮沈子もムギュっとつぶされちゃう。この力を圧力といいます。そして外でムギュっとしたら、中もムギュっとなる現象をパスカルの原理といいます。
 - 2) 浮力: おふるとか、水の中に入ると体がかかるくならないかな? これはなんと、水がキミの事を持ちあげているんだ! 水に入ったものと同じ大きさ(体積)の水の重さだけ持ちあげる力がかかります。この現象をアルキメデスの原理といいます。



おうちの方へ

作成した浮沈子は小さいので、小さなお子様による誤飲にご注意下さい。
 ボトルの中の水は会場によっては飲料不適の水道水を使用する場合がございますので、飲まないで下さい。
 廃棄する際は、中の水を流しに捨て、浮沈子を分解し(おもりのボルトねじは金属、他はプラスチック)、ルールに従って、分別廃棄してください